

# えんじゅ

令和6年2月15日発行  
松原小学校 N018

## \*\* 当面の主な行事予定 \*\*

### 【 令和5年度 2月 】

- 1 6 (金) 6年生保健学習
- 2 1 (水) 新入児体験入学
- 2 2 (木) お別れ遠足
- 2 3 (金) 天皇誕生日
- 2 7 (火) 学校運営協議会

## \*\* 当面の主な行事予定 \*\*

### 【 令和5年度 3月 】

- 1 5 (金) 6年生  
フラワーアレンジ
- 1 9 (火) 大掃除
- 2 0 (水) 春分の日
- 2 1 (木) 卒業式
- 2 2 (金) 修了式
- 2 9 (金) 離任式

## 松小子ども祭り～1月26日～

6年生が下級生をもてなしました。今年は3つの物作りコーナーにチャレンジランキングを加えた4つのイベントを行いました。



チャレンジランキングの釣りコーナーでは手作りリールを取り付けたさおで魚を釣るようにするなど、昨年の経験を踏まえた上でのバージョンアップを試みていました。

下級生の楽しそうな様子と、6年生の生き生きとイベント運営を行っている様子が印象的でした。

## 植林体験 ～1月29日～



4年生が体験しました。今年は自衛隊近くに植えました。町職員の方から説明を受けた後、各自で松の苗を植えていきました。1人あたり2～3本植えることが出来ました。子供達は自分の植えた苗の位置を確かめながら10年後、20年後の松の成長を楽しみにしているようでした。

## 道具化のすすめ ～タブレット～

1月末の1週間は全校一斉タブレット持ち帰り週間でした。普段は金曜日のみの全校一斉持ち帰り日としていますが、今回は来年度に向けてのトライアル持ち帰り週間でした。もちろん従来のような紙媒体によるドリルやプリント教材も有効ですが、今後はタブレットでの宿題も加えていく必要があると思っています。

そこで、重要になってくるのがタブレット学習への考え方です。「タブレット学習は特別なもの」「タブレット学習のデメリットも考えるべきだ」「タブレット学習より紙媒体の方が優れている」といった考え方もあると思いますが、本校としては「当たり前のようにタブレットを使う、使いこなす」、つまりタブレットは鉛筆・消しゴム・ノートのような身近な学習道具にすべきだと考えています。道具化による効果的な学習の先を見たいものです。

## 学校評価 ～1月～

アンケート結果は以下の通りとなりました。評価が高かったのは「①命の大切さ」。逆に低かった項目は「⑧家庭学習習慣」となりました。今後の取組の参考にしたいと思います。

R5年度学校アンケート(保護者)集計

項目	割合			
	A	B	C	D
1 お子さんは、命を大切にする子に育っている	78%	22%	0%	0%
2 お子さんは、自分の考えを表現できる子に育っている	38%	57%	6%	0%
3 お子さんは、話をしっかり聞く子に育っている	19%	74%	7%	0%
4 お子さんは、助け合い助ましよう子に育っている	41%	58%	1%	0%
5 お子さんは、勉強や運動、仕事に全力を出して進む子に育っている	32%	62%	6%	0%
6 お子さんは、楽しい学校生活を送っている	61%	38%	1%	0%
7 お子さんは、家庭で学校の様子や友だちのことをよく話をする	51%	38%	12%	0%
8 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている	19%	43%	36%	1%
9 学校は、わかりやすい授業をすることに努めている	33%	64%	3%	0%
10 学校は、思いやりの心や感性を育てることに努めている	40%	55%	4%	0%
11 学校は、生命・安全を守るための安全教育や防災教育に取り組んでいる	54%	43%	3%	0%
12 学校は、学校行事を通して、子どもたちが生き生きとした活動になるように指導している	47%	51%	1%	0%
13 学校は、教育活動に関して保護者の方と話し合いができる環境作りを行っている	32%	56%	10%	1%

【 A→1 : そう思う、 B→2 : だいたいそう思う、 C→3 : あまり思わない、 D→4 : 思わない】

## 授業参観 ～2月2日～

今回はリコーダー演奏・作文発表・デジタルコンテンツを活用した社会科の発表・算数の問題発表等、子供達の学習発表が大部分を占めました。子供達は心地よい緊張感のもと調べ学習や発表練習の成果を発信することができました。